

記ノ通

記

一 従業員側

從業員側ニアリテハ建國會事業主ヲ擁護シ堅硬ノ態度ヲ以テ
初志ヲ主張スルニ於テハ到底解雇、賜光十キナ處リ七月二十
日夜淺草區神吉町四十六番地組合員小林重治方ニ會合對策ヲ
協議シタル結果最大ノ讓歩ニヨリ急速解決ヲ期スル事ニ決定
セリ

二 文書状況並ニ解決条件

七月二十日午後五時既報、通文済決裂ニ終リタルカ会之上野
警察署長ニ於テ引續キ而者、間ニ斡旋シタル結果事業主側ハ
三名、復職ヲ承認シ外四名、解雇者ニ名、三十圓宛ノ解雇手
當ヲ給與スル迄讓歩シ從業員側ハ四名、解雇ヲ認メシカ手當
金トシテ二百円ヲ給與セラシ度ト讓歩シタルカ解雇手當、差

額八十円ノ不折合ヨリ徹夜ノ交渉ニ解決ヲ見ルニ至ラスニ
一日午前三時一ト光會見ヲ折却セリ二十一日午前十時ヨリ當
讓調停課員令署ニ出張引續キ勞資ノ交渉ヲ續行シタルカ容易
ニ妥協、遲ヒニ至ラス一進一退、狀態ニアリタルカ事業主側
力半當金總額百四十円ヲ支給スルコト、ナリ午後六時左記覺
書、條件ニヨリ解決スルニ至レリ
右及申(通)報候也

賞書

市議上院令堂證者松田儀助對業員ノ勞働第幾今面調停官斡旋依
左該條件ニ因漏解決シタルニ就テ該賞書三通ヲ作成シ當時者双方及調停者各一
通ヲ保持スルモノトス

一 従業員側ハ解雇者壹波政雄小林重治川山政治吉田洋司ヲ承認スルトス

記